

震災ステッカーの使い方

① 身を守るための安全な場所を決めます。

市町村から配布される洪水や土砂災害の『ハザードマップ』を確認し、水害や土砂災害の危険があるか確認します。

安全な避難場所を決めます。避難場所まで行く道順を「→」で書き込みます。

〈お住いの地域の危険箇所マップの確認方法〉

各市町村から配布されている洪水や土砂災害のハザードマップを確認しましょう。

② 注意事項を決めます。

主要道路沿いであれば「店外に飛び出さない」

ビル内であれば「エレベーターは使わない」

非常口があれば「出口は厨房奥にもあります」

通路などが狭い場合は「押し合わない」

などを記入しましょう。

③ ステッカーを貼ります。

シールは三層構造になっていますので、はくり紙(水色)の下側のスリットからはがして貼ってください。

正しい使用方法是こちらをご覧ください。➔



震災ステッカーの記入例



事業継続計画書 (BCP) の使い方

災害が起きても、事業やお店をすぐに再開するには、「災害が発生した時の対応を事前に整理・準備しておくこと」が必要になります。

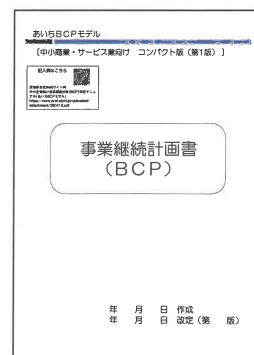
この計画を事業継続計画 (BCP) と呼んでいます。

あなたの店舗にあったモデルでBCPを作ってみましょう。

まずは、「中小商業・サービス業向けコンパクト版」を同封しました。

日頃は、頭の中にある情報を書き出して災害に備えてください。

記入例は表紙のQRコードから参照できます。



この事業は令和6年度生活衛生関係営業対策事業補助金によって行われております。事業を継続するためにQRよりアンケートにご協力ください。(全7問5分程度)

